

第1問 問1	
正答の条件 を全て満た している 解答の例	例1 ・ことばを用いなくても意思が伝達できること。(21字) 例2 ・指さしによって相手に頼んだり尋ねたりできること。(24字) 例3 ・ことばを用いなくても相手に注意を向けさせることができること。(30字)
正答の条件	正答の条件は次の3つとする。
	① 30字以内で書かれていること。
	② ことばを用いない、または、指さしによるということが書かれていること。
	③ コミュニケーションがとれる、または、相手に注意を向けさせるということが書かれていること。
問1 の 段階	a 条件①～③のすべてを満たしている解答
	b 条件②、③を満たしている解答(①のみ満たしていない)
	c 次のいずれか(①は満たしていても満たしてなくてもよい) 条件②を満たしている解答(③は満たしていない) 条件③を満たしている解答(②は満たしていない)
	d 上記以外の解答 無解答
(注) 正答の条件を満たしているかどうか判断できない誤字・脱字があった場合は、条件を満たしていないこととなる。	

参考：問1の段階表

問1		正答の条件		
		①	②	③
段階	a	○	○	○
	b	×	○	○
	c	○	○	×
		×	○	×
		○	×	○
		×	×	○
	d	○	×	×
		×	×	×

第1問 問2	
正答の条件を全て満たしている解答の例	例1 ・ (大人は) 自分から指示対象を指し示して、単語との対応関係を教えてはくれない。(33字) 例2 ・ (大人は) 適切な対象を手にとって「これが単語に対応するものだ」と教えてはくれない。(36字) 例3 ・ (大人は) 英語の先生がするように、本を手にとって「これが本だ」と教えてはくれない。(36字)
正答の条件	正答の条件は次の3つとする。
	① 40字以内で書かれていること。
	② (大人は) 教えてはくれないということが書かれていること。
問2の段階	a 条件①～③のすべてを満たしている解答
	b 条件②, ③を満たしている解答 (①のみ満たしていない)
	c 次のいずれか (①は満たしていても満たしてなくてもよい) 条件②を満たしている解答 (③は満たしていない) 条件③を満たしている解答 (②は満たしていない)
	d 上記以外の解答 無解答
(注) 正答の条件を満たしているかどうか判断できない誤字・脱字があった場合は、条件を満たしていないこととなる。	

参考：問2の段階表

問2		正答の条件		
		①	②	③
段階	a	○	○	○
	b	×	○	○
	c	○	○	×
		×	○	×
		○	×	○
		×	×	○
	d	○	×	×
		×	×	×

第1問 問3

<p>正答の条件を全て満たしている解答の例</p>	<p>例1 ・話し手が地図上の地点を指さすことで、指示されているのは地図そのものではなく、地図が表している場所であることが聞き手には理解できる。それが理解できるのは、他者の視点に立つ能力があるからである。(95字)</p> <p>例2 ・地図上の地点を指差して「ここに行きたい」と言った場合、「ここ」が示しているのは地図の実際の場所である。それが理解できるのは、指さした人間の位置に身を置くことで、指さされた人間が指さした人間と同一のイメージをもつことが可能になるからである。(119字)</p> <p>例3 ・地図上の地点を指差して「ここに駅がある」と言った場合、「ここ」が示しているのは地図に対応している実際の駅である。それが理解できるのは、指さされた人間が指さした人間の視点に立つことで、実際に示したいものを想像するからである。(111字)</p>
----------------------------------	---

<p>正答の条件</p>	<p>正答の条件は次の5つとする。</p> <p>① 80字以上，120字以内で書かれていること。</p> <p>② 二つの文に分けて書かれていて，二文目が，「それが理解できるのは」で書き始められ，「からである。」で結ばれていること。 ただし，二文目が「理解ができるからである。」で結ばれているものは正答の条件②を満たしていないこととなる。</p> <p>③ 一文目に，話し手が地図上の地点を示しているということが書かれていること。</p> <p>④ 一文目に，話し手が指示しようとする対象が実際の場所だということが書かれていること。</p> <p>⑤ 二文目に，次のいずれかが書かれていること。 なお，両方書かれていてもよい。 ・指差した人間の視点に立つということ。 ・指差した人間と同一のイメージを共有できるということ。</p>
---------------------	--

<p>問3の段階</p>	a	条件①～⑤のすべてを満たしている解答
	b	条件①，③～⑤を満たしている解答（②は満たしていない） 条件②～⑤を満たしている解答（①は満たしていない）
	c	条件③～⑤を満たしている解答（①，②は満たしていない） または，次のいずれか（①，②は満たしていても満たしてなくてもよい） 条件③，④を満たしている解答（⑤は満たしていない） 条件③，⑤を満たしている解答（④は満たしていない） 条件④，⑤を満たしている解答（③は満たしていない）
	d	上記以外の解答 無解答

(注)

正答の条件を満たしているかどうか判断できない誤字・脱字があった場合は，条件を満たしていないこととなる。

※第2問～第5問の正解は7ページに示しているとおりである。

参考：問3の段階表

問3		正答の条件				
		①	②	③	④	⑤
段階	a	○	○	○	○	○
	b	○	×	○	○	○
		×	○	○	○	○
	c	×	×	○	○	○
		○	○	○	○	×
		○	×	○	○	×
		×	○	○	○	×
		×	×	○	○	×
		○	○	○	×	○
		○	×	○	×	○
		×	○	○	×	○
		×	×	○	×	○
		○	○	×	○	○
		○	×	×	○	○
		×	○	×	○	○
		×	×	×	○	○
		d	○	○	○	×
	○		×	○	×	×
	×		○	○	×	×
	×		×	○	×	×
	○		○	×	○	×
	○		×	×	○	×
	×		○	×	○	×
	×		×	×	○	×
	○		○	×	×	○
	○		×	×	×	○
	×		○	×	×	○
	×		×	×	×	○
	○		○	×	×	×
	○		×	×	×	×
×	○		×	×	×	
×	×		×	×	×	

総合段階

「総合段階」はA～Eの5段階で表されます。

設問ごとの「段階」を下記の表に当てはめます。

問1と問2の結果を縦軸にとり、問3の結果を横軸にとります。

それぞれの結果が重なった部分に記載されているアルファベットが総合段階になります。

次ページに例が載っています。

問1, 問2 (順不同)	a, a	C	B	A		
	a, b	D	C			B
	a, c		C	B		
	b, b		C	B		
	a, d	E	D	D	C	
	b, c		D	C		
	b, d		D	C		
	c, c		D	C		
	c, d	問3	d	c	b	a
	d, d					

例：各設問での「段階」が、問1 = c, 問2 = a, 問3 = bだった場合

① 問1がcで問2がaなので、表中の縦軸の「a, c」の部分に該当します（順不同なので問1がaで問2がcの場合もこの行に該当します）。

② 問3がbなので、横軸の「b」の部分に該当します。

③ 縦軸の「a, c」と横軸の「b」が重なる部分に表示されているアルファベット「B」が、この場合の総合段階になります。

問1, 問2 (順不同)	a, a	C	B		
	a, b				A
	a, c			B	
	b, b	D	C		
	a, d				
	b, c			C	B
	b, d		D		
	c, c	E	D		
	c, d			D	C
	d, d				
		d	c	b	a
		問3			

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点
第2問 (50)	1	1	1	2	第4問 (50)	1	1	4	7
		2	2	2		2	2	3	5
		3	5	2			3	1	5
		4	4	2			4	2	5
		5	1	2			3	5	3
	2	6	4	6	4	6	5	7	
	3	7	5	8	第5問 (50)	5	7-8	2-6	14 (各7)
	4	8	4	9					
	5	9	1	8					
	6	10-11-12	2-4-6	9 (各3)					
1									
第3問 (50)	1	1	5	3	2	2	4	4	4
		2	4	3		3	3	1	7
		3	3	3			4	4	1
	2	4	2	8	4	5	6	5	7
	3	5	4	6			7	3	7
	4	6	2	7	(注) - (ハイフン) でつながれた正解は, 順序を問わない。	5	8	1	7
	5	7	4	8					
	6	8	2	6					
							9	1	6